

すべての正の整数  $n$  において,

$$3^{2n} + 4^{n+1}$$

は5の倍数であることを数学的帰納法を用いて表せ。

$n=1$  のとき

$$3^2 + 4^2 = 25 = 5 \cdot 5 \text{ で成り立つ}$$

$n=k$  のとき 与式が5の倍数であると仮定すると

$$3^{2k} + 4^{k+1} = 5N \quad (N \text{ は自然数}) \quad \text{① 成り立つ}$$

$n=k+1$  のとき

$$3^{2(k+1)} + 4^{(k+1)+1}$$

$$= 3^{2k+2} + 4^{k+2}$$

$$= 9 \cdot 3^{2k} + 4^{k+2} \quad \dots \text{②}$$

$$\text{ここで ①より } 3^{2k} = 5N - 4^{k+1} \text{ から ②は}$$

$$\text{②} = 9 \cdot (5N - 4^{k+1}) + 4 \cdot 4^{k+1}$$

$$= 9 \cdot 5N - 9 \cdot 4^{k+1} + 4 \cdot 4^{k+1}$$

$$= 9 \cdot 5N - 5 \cdot 4^{k+1}$$

$$= 5(9N - 4^{k+1})$$

よって  $n=k+1$  のとき5の倍数にたつことが示された。

よって

$3^{2n} + 4^{n+1}$  は正の整数  $n$  に対し

5の倍数となる。